

前立腺がんの正しい理解を

さいたままで講座

男性特有の疾患、前立腺がんについて正しく理解してもらおうと、市民



「どんな病気?」

石井泰憲先生

公開講座「よくわかる前立腺がんのお話」(県泌尿器科医会、アストラゼネカ共催、県医師会など後援)がこのほど、浦和駅西口のコミュニティプラザ・コルソホールで開

かれ、百五十人の聴講者が集まった。この講座は県内で定期的に行われていて今回で五回目。

この日は「どんな病気?」のテーマ

で石井泰憲埼玉社会保険病院泌尿器科部長が前立腺の

説明からその

疾患、がんの特徴までスライドを使って解説した。続いてがんの進行に比例して上昇する腫瘍マーカー・PSAの血液検査など、がんを発見するための方法について増田毅さいたま市立病院泌尿器科科長が説明、最後に最近の治療について賀屋仁川口市立医療センター泌尿器科部長が解説、全体を通して前立腺がんについて学んだ。

前立腺がんは欧米の男性ではがんのトップ。日本でも高齢化や生活の欧米化によって中高年の患者が急激に増えており、聴講者は熱心に聴き入っていた。

浦和コルソ先生石井泰憲先生について語る前立腺疾患について